

(一社)和歌山県臨床工学技士会 平成 28 年度第 3 回定例理事会議事録

◇開催日時	平成 28 年 11 月 6 日 (日) 12:00~12:45
◇場所	アバローム紀ノ國
◇出席理事	植木、坂本、宮本、中村、山崎
◇委任理事	土井、米田、濱田、田嶋、西手、前田
◇議長	植木
◇書記	山崎

【報告事項】

◆理事長◆ 土井

- ・ 11 月 12 日 近畿臨床工学技士会連絡協議会 参加予定 (植木副理事長・前田理事)
- ・ 11 月 30 日 和歌山県知事感謝状授与式 参加予定
- ・ 来年度ビッグ愛貸し切り書類の作成

◆事務局◆ 坂本

- ・ 新規入会会員 1 名 (はまゆう病院 玉置技士が再入会)

◆渉外部◆ 植木

- ・ 和歌山県難病患者支援計画策定にあたり当技士会の関与に関する審議。

◆会計部◆ 米田

- ・ 平成 28 年度個人会員年会会費の自動引き落としは、11 月 28 日 (月) の予定。
又、自動引き落としに先立つ案内書面は事務局より発送予定、HP にも掲載予定。
- ・ 2017 年近畿臨床工学会、ビッグ愛での懇親会予約は完了したが、宿泊先のホテル予約は検討中。

◆学術部◆ 前田・中村

- ・ 10 月 15 日 第 18 回コメディカル教育セミナー参加者は 86 名。
(会員は当センタースタッフ含み 12 名)
来年は少し早い目に開催する方が参加者数は多く見込めると推察し 6~7 月を目処に検討中。

◆組織部◆ 田嶋

- ・ 第 4 回近畿地区 Y・ボード担当者会議参加
【開催日時】平成 28 年 9 月 18 日(日)
【開催場所】関西医科大学香里病院
【参加者】 近畿 Y・ボード各府県担当者 6 名が参加
【内容】 各都府県活動報告
第 23 回近畿臨床工学技士会 Y・ボードセッションの進捗確認
- ・ 第 5 回近畿地区 Y・ボード担当者会議参加
【開催日時】平成 28 年 10 月 23 日(日)
【開催場所】関西医科大学香里病院

【参加者】 近畿 Y・ボード各府県担当者 5 名が参加

【内容】 第 23 回近畿臨床工学技士会 Y・ボードセッションのアンケート集計及び進捗確認

◆広報部◆ 西手・山崎

- ・ホームページ随時更新
- ・動画保存用の外付け HDD 購入。

◆法規部◆ 米田

- ・無し。

専門部会

◆医療機器安全管理部会◆ 大上

- ・無し

◆循環器部会◆ 稲垣

- ・年明けに勉強会を開催予定

◆血液浄化部会◆ 名田

- ・無し

◆人工呼吸器部会◆ 山下

- ・災害時個別支援計画評価会議への参加

【開催日時】 8 月 3 日

【開催場所】 市保健所

【参加者】 植木副理事長 米田理事 山下

【内容】 在宅人工呼吸器に対する非常時電源確保事業に関して専門職の立場から提言。

- ・ 10 月 12 日 植木理事長と和臨工としての在宅人工呼吸器使用患者に対する支援内容の検討会議
開催（詳細は本理事会で植木副理事長から報告）

- ・ 部会主催の勉強会について

事務局からのアンケート結果をもとに開催に向け準備中。（年明け～年度末に 2 回開催の可能）

【開催日時】 和歌山市内にて土曜日、午前中開催にて検討中

【開催場所】 病院会議室など検討中

【開催内容】 1 NHFT-急性期から在宅まで

フィッシャ&パイケル 端野氏（機種：AIRVO2,MY AIRVO）

当該器運用実績のある他府県技士（近畿地区）からの運用報告

メーカーからの紹介技士、県技士会員施設 2 施設程度からの運用紹介

2 新規機種導入時の院内マニュアル作成のポイント

エレクトロスイスジャパン 黒田氏

法令、メーカーマニュアルに準拠し、人間工学、認知心理学的アプローチに

基づいた視認性の良いマニュアルの作成のコツ

3 施設見学会

【開催日時】 土曜日・午前中開催にて検討中

【開催場所】 紀南病院 会議室

【内容】 1 在宅人工呼吸関連

IMI 下保田氏

メーカーの在宅での対応状況、東日本大震災のメーカー対応（当時担当者）

2 県内の在宅人工呼吸器患者への臨床工学技士、和臨工の取組み

（山下技士、植木副理事長、坂本事務局長に依頼予定？）

3 施設見学会

【審議事項】

・近畿臨床工学会 2017 についての開催準備状況報告

テーマ・ホームページ・プログラム・企画・演題募集・大会長挨拶、実行委員名（担当者名）、企業バナー、各種協賛依頼など依頼文面を含め今後の運営基本動線構築の報告

平成 29 年 11 月 17 日の午後から 19 日までビッグ愛を予約完了

企業協賛が大きな収入源となるため、会計部を中心に協力が必要

後援依頼を県内各医療関係団体にも依頼

はがき、封筒、名札は手作りで作成、学会バッグ作成は協力企業に依頼。

査読は誤字脱字を基本として実施する予定

RT セッションの内容は現在の各専門部会長に検討依頼

特別講演の依頼は理事長、実行委員長に検討依頼

男女共同参画セッションが増加し、プログラムへの組み込みが必要

・和歌山県難病患者支援計画策定にあたり当技士会の関与をどうするか

・災害時個別支援計画評価会議からの検討事項

発電機のメンテを定期的に訪問して行うのは可能か？

現状では、自宅訪問にて発電機のメンテなど当会が単独にて行動するのは難しい。

しかし、和歌山市保健所からの依頼にて自宅訪問への同行の要請があれば内容を含め検討する必要はあるとの意見も有り、継続審議事項とする。

和歌山県臨床工学技士会のホームページにダウンロード可能なマニュアルの作成と掲示について

I) 人工呼吸器メーカー別の災害時の対応マニュアル

II) 電源確保事業補助金への申請の仕方主治医用、施設用、患者用マニュアル

III) 非常用発電機の取り扱い及び保守点検マニュアル

ホームページへの各マニュアルの提示は、慎重に進める上で各団体、行政、主治医を含めた

マニュアル作成の趣旨や各要望の検討が必要。明確な対象者も提示し、実現可能に向けた

タイムスケジュールを作成し、また各会員についても情報の共有や趣旨を理解してもらう事が、当会の在宅医療への事業にも繋がると考える。継続審議として進めていく事とする。

また、減災を目的とした自助の向上を目指し、スタッフ、介助者への研修会の開催も今後検討

議事録署名

理事長	土井照雄	土井
副理事長	植木隼人	植木
事務局長	坂本亮輔	坂本
会計部長	米田裕一	米田
理事	中村一貴	中村
	前田充徳	前田
	濱田和也	濱田
	西手芳明	西手
	山崎將哉	山崎
	田嶋勇介	田嶋
監事	小川昌彦	小川
	宮本征士	宮本